

北海道情報大学大学院 総合情報学研究科 総合情報学専攻（修士課程）入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で定めている育成すべき人材像を実現するため及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために、経営や情報、医療情報、マルチメディアなどの専門分野においてより豊富な学識と実践的で高度な専門知識及び技術修得を追求し、創造性豊かな研究者並びに先端科学技術の発展に貢献できる学生を求めています。本学の大学院総合情報学研究科に興味・関心を持ち本研究科入学後の学びや諸活動を通して、次のような能力を身に付けられる学生を求めています。

- ・志望する研究分野に関する研究意欲がある人
- ・高度専門知識・技術修得に意欲がある人
- ・思考力・表現力・コミュニケーション能力を備えることができる人
- ・継続的・発展的な自己啓発能力を備えることができる人

大学院総合情報学研究科入学までに身に付けて欲しいこと

IoT（Internet of Things）で得られる膨大なデータ（ビッグデータ）とICT（情報通信技術）を活用することで、多くの新しい産業分野が出現し予想さえ出来ない新しい価値や文化が生まれようとしています。本学の大学院総合情報学研究科で習得するこれらの高度な専門知識と技術を理解し習得するために、学部で学んだ経営や情報、医療情報、マルチメディアなどの基礎科目を身に付けていることが重要です。

入学者選抜方針

① 一般選抜試験

外国語（英語）、専門科目に関する筆記試験、および面接試験を行います。筆記試験、面接試験を総合的に評価し、基礎的な知識と志望する分野に関する研究意欲を有する人を選抜します。

② 社会人特別選抜試験

専門科目に関する筆記試験、および面接試験を行います。筆記試験、面接試験を総合的に評価し、研究意欲と獲得した技術を社会に応用する意欲を有する人を選抜します。

③ 外国人留学生特別選抜試験

専門科目に関する筆記試験、および面接試験を行います。筆記試験、面接試験を総合的に評価し、研究意欲と社会への応用やグローバル化を意識した人を選抜します。